



V19.0 バージョンアップ リリースノート



最終更新日：2023年7月27日

## - はじめに

リリースノートでは SkyVisualEditor の主要な新機能や既存機能の機能強化に関する概要情報を提供します。新機能、機能強化には既存環境に影響を与える可能性のあるものがあります。影響があるアップデートについては、**重要な更新** のマークをつけていますので、ご利用中の画面への影響について、十分にご検討いただけますようお願いいたします。尚、より詳細な情報については、リリース時に公開予定のヘルプサイトを参照ください。

ヘルプサイト：

SkyVisualEditor ポータル <https://doc.terrasky.com/display/SVEPP4JA/Home>

SkyVisualEditor VF <https://doc.terrasky.com/display/SVE4JA/Home>

SkyVisualEditor LC <https://doc.terrasky.com/display/SVELC4JA/Home>

## 目次

- V19.0 機能追加 .....	4
1. SkyVisualEditor LC 機能追加.....	4
1.1 検索フォームの検索結果にフレキシブルデータテーブルが利用可能に .....	4
1.2 フレキシブルデータテーブルから Excel 形式の出力が可能に .....	5
1.3 フレキシブルデータテーブルで演算子フィルターによるレコード絞り込みが可能に .....	6
1.4 フレキシブルデータテーブルに関連オブジェクトのレコードを表示可能に .....	7
1.5 フレキシブルデータテーブルのレコード件数表示が可能に <b>重要な更新</b> .....	8
2. SkyVisualEditor VF 機能追加.....	9
2.1 Studio で作成中のページデータを定期的にローカルへ保存可能に .....	9
2.2 詳細表示ボタンによる詳細パネルの表示速度の向上 .....	10
2.3 Salesforce API バージョンが 56.0 にバージョンアップ <b>重要な更新</b> .....	11
2.4 より小さな幅の手書き項目を配置可能に.....	11
2.5 SkyVisualEditor のダイアログ(プロンプト)部品に初期値の設定が可能に .....	12

## - V19.0 機能追加

### 1. SkyVisualEditor LC 機能追加

SkyVisualEditor LC における機能追加は下記の通りです。

#### 1.1 検索フォームの検索結果にフレキシブルデータテーブルが利用可能に

検索フォームの検索結果レコードを表示する対象に、これまでのデータテーブルに加えて、フレキシブルデータテーブルを利用可能になりました。フレキシブルデータテーブルを利用する場合、レコードの参照のみとなりますが、より多くのレコードと項目をより速い速度で表示可能です。

Studio で検索フォームの検索結果をフレキシブルデータテーブルに設定してデプロイし、Salesforce 上に検索条件コンポーネントとフレキシブルデータテーブルを配置することで、ご利用いただけます。

検索

レイアウト読み込み/保存 項目選択

レコード件数 : 20000

名	リードソース	取引先 ID	部署	最終更新日	個
姓	Fax	メール	作成日	誕生日	作
Rose	Trade Show	Edge Communications	Procurement	2023/07/24 05:46	
Gonzalez	(512) 757-9000	rose@edge.com	2023/07/24 05:46	1971/07/05	S
John	External Referral	Grand Hotels & Resorts Ltd	Facilities	2023/07/24 05:46	
Bond	(312) 596-1500	bond_john@grandhotels.c...	2023/07/24 05:46	1959/05/12	S
Jane	Word of mouth	University of Arizona	Administration	2023/07/24 05:46	
Grey	(520) 773-9060	jane_gray@uoa.edu	2023/07/24 05:46	1947/08/23	S

図 1-1 フレキシブルデータテーブルによる検索結果レコード表示

図 1-2 Studio で検索結果をフレキシブルデータテーブルに表示する際の設定

## 1.2 フレキシブルデータテーブルから Excel 形式の出力が可能に

フレキシブルデータテーブルが Excel 形式の出力に対応しました。

フレキシブルデータテーブルを使用すると、Salesforce 画面上で表示している項目、設定した列幅、ソート順で Excel 形式の出力が可能のため、業務で使いやすいようにレイアウトのカスタマイズが可能となります。

名	リードソース	取引先 ID
姓	Fax	メール
Rose	Trade Show	Edge Communications
Gonzalez	(512) 757-9000	rose@edge.com
Sean	Trade Show	Edge Communications
Forbes	(512) 757-9000	sean@edge.com
Jack	Web	Burlington Textiles Corp of A
Rogers	(336) 222-8000	jrogers@burlington.com
Tim	External Referral	Grand Hotels & Resorts Ltd
Barr	(312) 596-1500	barr_tim@grandhotels.com

図 1-3 フレキシブルデータテーブルから Excel 形式の出力

### 1.3 フレキシブルデータテーブルで演算子フィルターによるレコード絞り込みが可能に

フレキシブルデータテーブルのフィルタメニューに演算子フィルターが追加されました。

V18 までは「条件値を含む」場合のレコード絞り込みのみ使用可能でしたが、V19 からは「特定日時以降のレコードのみ表示」といったより詳細なフィルター設定が可能となります。

	取引先番号	取引先 Fax	年間売上
	業種	作成日	
		2023/05/11 15:48	
	CD451796	(512) 757-9000	
	Electronics	2023/05/11 15:44	
	CD656092	(336) 222-8000	
	Apparel	2023/05/11 15:44	

フィルター

指定の値より大きい ▼

🔍 2023/05/03 17:54 🗑

リセット

図 1-4 フレキシブルデータテーブルの演算子フィルターを使用したレコードの絞り込み

## 1.4 フレキシブルデータテーブルに関連オブジェクトのレコードを表示可能に

フレキシブルデータテーブルをレコードページに配置している際に、表示中の親レコードに紐づく関連オブジェクトの子レコード(取引先に紐づく取引先責任者など)を表示可能になりました。

これにより関連する子レコードのみ CSV や Excel 形式で出力するといった利用が可能となります。

フレキシブルデータテーブルを Lightning アプリケーションビルダーから配置した際に、フレキシブルデータテーブルのプロパティから対象となる関連オブジェクトを指定することで、ご利用いただけます。



The screenshot shows a record page for 'Dickenson plc'. At the top, there are fields for '種類' (Customer - Channel), '電話' ((785) 241-6200), 'Web サイト' (dickenson-consulting.com), '取引先 所有者', and '取引先 部門'. Below this is a table with columns: '取引先 ID', '姓', '作成日', '部署', and 'Fax'. The table contains two rows: one for 'Dickenson plc' with 'Young' as the name and 'Internal Operations' as the department, and another for 'Young Andy' with 'SVP, Operations' as the department and 'a\_young@dickenson.com' as the email.

取引先 ID	姓	作成日	部署	Fax
Dickenson plc	Young	2023/05/11 15:44	Internal Operations	
Young Andy	Andy	SVP, Operations	a_young@dickenson.com	(785) :

図 1-5 フレキシブルデータテーブルへの子レコード表示(例:取引先に関連する取引先責任者)

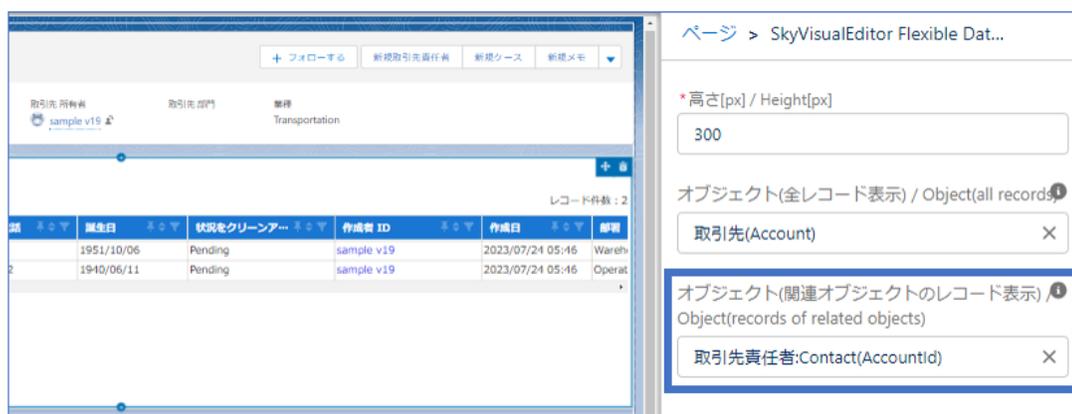


図 1-6 Lightning アプリケーションビルダーにおける関連オブジェクトのレコード表示設定

## 1.5 フレキシブルデータテーブルのレコード件数表示が可能に **重要な更新**

現在表示されているレコードの件数が、フレキシブルデータテーブルの右上に表示されるようになりました。

レコード件数の表示領域の追加に伴い、既に配置済のフレキシブルデータテーブルにおいて「スクロール不要な高さに調整していたが、スクロール表示されるようになった」といった表示影響が発生する場合があります。その際は Lightning アプリケーションビルダーのフレキシブルデータテーブルのプロパティから、高さの再調整をお願いいたします。



The screenshot shows a user interface with two buttons at the top: "レイアウト読み込み/保存" (Load/Save Layout) and "項目選択" (Select Item). Below the buttons is a table with a blue header and one data row. The table has three columns: "取引先番号" (Customer Number), "取引先 Fax" (Customer Fax), and "年間売上" (Annual Sales). The second row of the table has two columns: "業種" (Industry) and "作成日" (Creation Date), with the value "2023/05/11 15:48" displayed in the "作成日" cell. A small box in the top right corner of the table area displays "レコード件数 : 15" (Record Count: 15).

取引先番号	取引先 Fax	年間売上
業種	作成日	
	2023/05/11 15:48	

図 1-7 フレキシブルデータテーブルのレコード件数表示

## 2. SkyVisualEditor VF 機能追加

SkyVisualEditor VF における機能追加は下記の通りです。

### 2.1 Studio で作成中のページデータを定期的にローカルへ保存可能に

Studio で作成中のページデータを定期的にローカル(Studio を実行している PC のファイルストレージ内)へ保存する新機能「ローカルへ定期保存」が追加されました。

これにより「ページ作成中に操作を誤って項目や設定を消してしまった」といった際に、定期保存していた過去のページデータを読み込むことで解決することができます。

また、定期保存を実行する間隔(秒)や、保持する最大ファイル数(上限を超えた場合、古いデータを削除して新しいデータを保存します)を設定可能なため、ご利用の環境に合わせて最適な定期保存を実行いただけます。

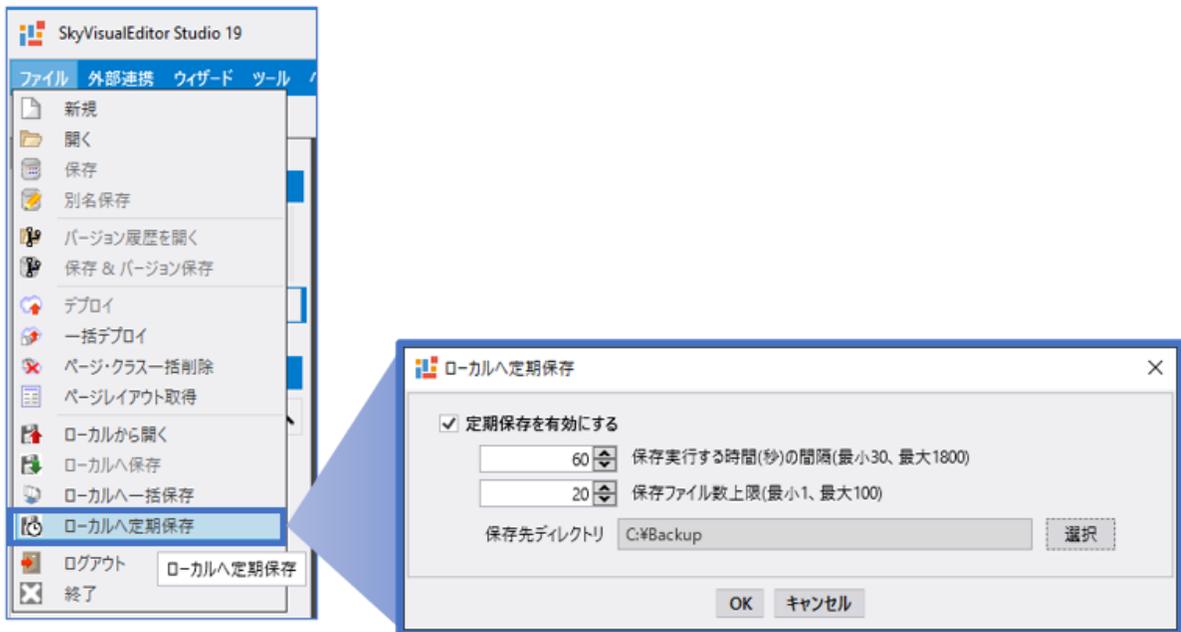


図 2-1 Studio における「ローカルへ定期保存」機能の設定画面

## 2.2 詳細表示ボタンによる詳細パネルの表示速度の向上

データテーブルの詳細表示ボタンを押下して詳細パネルにレコード情報を表示する際の速度が向上しました。

どの程度表示速度が向上するかは対象データテーブルに表示している項目数とレコード数に依存いたします。参考として1レコード30項目、レコード数500件の場合、V18と比較してV19では約7倍まで表示速度が向上したことを確認しております。



図 2-2 詳細表示ボタンによる詳細パネルの表示

## 2.3 Salesforce API バージョンが 56.0 にバージョンアップ **重要な更新**

Studio からページの新規作成、編集を行う際に生成する Visualforce ページ、Apex クラスの Salesforce API バージョンが 56.0 になりました。

Apex クラス拡張機能で実装している処理によっては、既存ページに動作影響が生じる場合がございます。必ず Sandbox 組織にて事前に動作検証したうえで、本番組織に反映するようご注意ください。

また API バージョンアップに伴い、Studio 上でより多くの標準オブジェクトの項目が使用可能になりました。

表 2-1 API バージョンアップで使用可能になった標準オブジェクト項目

標準オブジェクト名	項目名	配置項目種別
ケース	マスタレコードID	表示
商談	延期数	表示
	最終フェーズ変更日	表示
	取引先責任者ID	入力・表示
	最終閲覧日	表示
商談商品	最終参照日	表示
商品	アーカイブ済み	表示
ToDo	完了日時	表示

## 2.4 より小さな幅の手書き項目を配置可能に

手書き項目の最小幅が 50px まで引き下げられ、より小さいスペースに手書き項目を配置可能になりました。

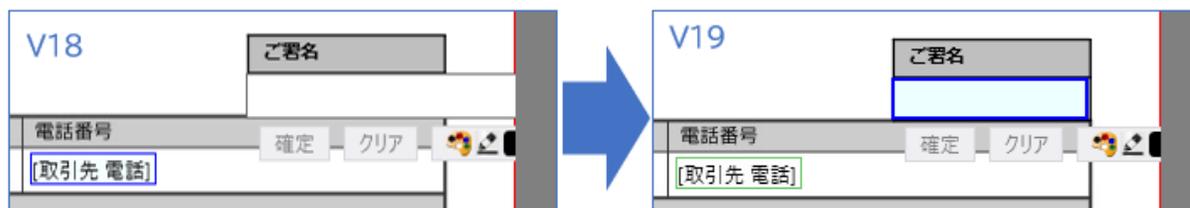


図 2-3 手書き項目の最小サイズの変更

## 2.5 SkyVisualEditor のダイアログ(プロンプト)部品に初期値の設定が可能に

SkyVisualEditor 独自のダイアログ部品([V17.2 追加機能](#))において、プロンプトダイアログをご利用されているお客様からのご要望にお応えして、プロンプトダイアログへ初期値の設定が可能になりました。

これにより、よく使用される値をプロンプトダイアログの初期値として設定しておくことで、ユーザの入力操作を簡略化することができます。

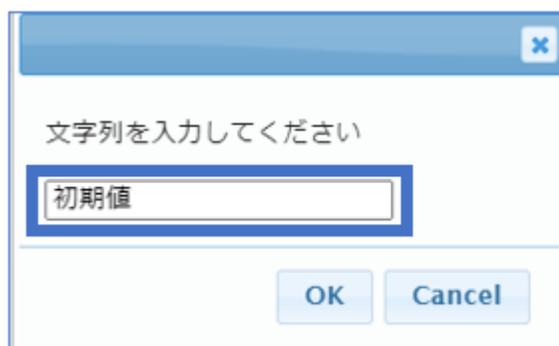


図 2-4 初期値が設定されたプロンプトダイアログ

SkyVisualEditor V19.0 バージョンアップ リリースノート

SkyVisualEditor V19.0 バージョンアップ リリースノート

..

---

株式会社テラスカイ

URL : <https://www.terrasky.co.jp>

お問い合わせ : <https://terrasky.secure.force.com/ProductSupport>

---

..